

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和3年 2月 26日

事業所名 放課後等デイサービス事業所 ユア.プレ

保護者等数(児童数) 16名 回収数 10名 割合 62.5%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7	1	0	2		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	5	1	0	4	職員の紹介(顔写真や名前)があり、分かるありがたい。	事業所内の掲示板には掲示しておりますが、送迎時の対面が多いため、年度初めなどに改めて紹介できるように検討しております。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	0	1	2		階段のみで、エレベーターなどは設置していませんが、階段に手すりを設置し、できる限り職員が見守り付き添うようにしています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	10	0	0	0		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	9	1	0	0		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	2	1	5		今年度は、コロナ禍の影響で縮小しておりますが、様々な外出活動を通して、子どもに限らず、多くの人と関わることで社会参加できるような機会を多く取り入れています。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	0	0	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9	1	0	0		送迎時などを活用しながら、日々の利用者の様子をお互いに伝え合う中で、相談しやすい関係築けるように努めていきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	2	1	1	面談で話せる機会があるとありがたい。	随時、面談を受け付けております。また相談しやすい環境をつくるとともに、開かれた相談体制を取っていることをお伝えしていく努力をまいります。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	5	1	2		今年度はコロナ禍の影響で中止しましたが、例年はいちご祭りや夏祭りなど保護参加の行事を開催し、その中で保護者同士のかわりが持てるように努めております。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	3		苦情を頂き次第、早急に改善、解決できるように対応していきます
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	0	0	0		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1	1	2		一般社団法人つなぎのホームページを作成し、公開しております。 URL:https://tsunagi2016.jp/
14 個人情報に十分注意しているか	10	0	0	0			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	0	0	2		事業所内の掲示板に掲示しております。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	1	0	5		今年度はコロナの影響を鑑みて載せておりませんが、昨年度の様子はホームページのブログに記載しております。
満足	17 子どもは通所を楽しみにしているか	10	0	0	0		

年度	18	事業所の支援に満足しているか	10	0	0	0		
----	----	----------------	----	---	---	---	--	--

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

